

大竹市立図書館ティーンズ便り第 42号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338

■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
 - ・個人貸出 図書1人10冊 (内DVD・CD資料2点)
 - ・貸出期間 2週間
 - ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)
- ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからもホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナがあるのを知っていますか？
ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください。

☆『秋』(9・10・11月の展示)

テーマは、

考える



何事も考えることが大事です。

1冊紹介♪

『永遠猫の祝福』 清水 晴木/著 実業之日本社 [913 シ]

中学生の景奈が会ったのはベージュと黒のマール模様の猫だった。エルと名乗る「彼」は老いもせず、病に倒れることもない。永遠にも似た時間を生きるエルが、母や友との向き合い方に悩み揺れる景奈に問いかけた言葉とは-

新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。

『性格ってなんだろう?』

小塩 真司/著 河出書房新社 [Y141 オ]

「生まれ持った性格は一生変わらない?」「顔や服装で相手の性格がわかる?」「完璧な性格診断ってある?」「性格で進路が決まる?」…。そもそも「性格」とはなんなのか?パーソナリティ心理学を専門とする心理学者が、「性格」という目に見えないものとのつきあい方を考える。

『「とりあえず」でキャリアは決まる』

中嶋 剛/著 筑摩書房学 [Y366 ナ]

「とりあえず公務員に」「とりあえず買おうかな」…。人生の決断から日常の小さな判断にまで現れる「とりあえず」という言葉。長年、キャリアのとらえ方やキャリア教育について「とりあえず」をキーワードに研究してきた著者が、「とりあえず」の背景に隠された心理から、「とりあえず志向」の実態、意外な効用までを説く。

『チリケン』

神戸 逢真/著 東京：小学館 [Y913 コ]

無類の地図好きの小桜佳純は、高校1年生ながらも地理学研究会、通称「チリケン」の新会長に任命された。海浜千葉高校チリケンメンバーが身近な世界をフィールドワークする連作短編集。

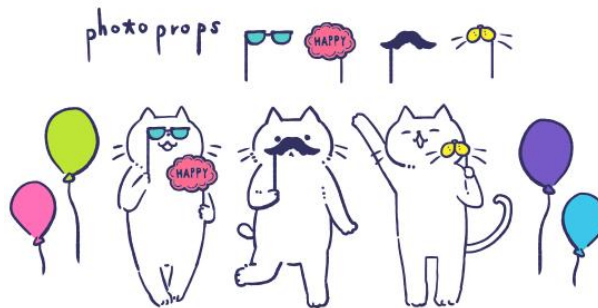
【実用書】

- 『へんな学部』 西岡 竜誠/著 笠間書院 [Y377 ニ]
『世界一やさしいトラウマ入門』 杉山 登志郎/著 河出書房新社 [Y493 ス]

【文芸書】

- 『タンザナイトの石言葉』 小手鞠 るい/著 あすなろ書房 [Y913 コ]
『君が描きかえた名探偵と青い春』 谷 夏詠/著 東京創元社 [Y913 タ]
『ムーンライズ』 サラ・クロッサン/作 岩波書店 [Y933 ク]

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
こっちものぞいてみてね。



展示本リスト

『あしたの幸福』

いとう みく/著

理論社 [Y913 イ]

中学生の雨音の父が事故で死んだ。父と2人暮らしだった雨音は、親戚の世話になりたくなくて、赤ん坊の頃に家を出た産みの母と一緒に暮らすことを選んだ。どんな名もつかない間柄がつむぐ系の行方は…。

『きみの人生はきみのもの』

谷口 真由美/著

NHK 出版 [Y369 タ]

親にも先生にも友だちにも話せない問題でこまったとき、声をあげてほしい。「心」「体」「お金」にかかわる悩みや問題を取り上げ、子どもの「権利」を紹介しながら解決への道を示す。相談先や専門機関も掲載。

『この計画はひみつです』

ジョナ・ウィンター/文

[PE ウ] 鈴木出版

ニューメキシコの砂漠の名もない町に、科学者たちがやってきました。ひみつの計画のために、政府にやとわれた科学者たちです。そして砂漠で、最初の核実験が行われて…。アメリカで原子爆弾がつくられるまでを描いた絵本。

『友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します。』

河出書房新社/編集

河出書房新社 [Y158 ト]

友人がいない」「価値観が合わない」「疎遠になってしまった」…。友だち付き合いに悩んだら読んでほしい一冊を、作家・インタビュアー・哲学者など19人の多様な書き手が紹介する。

『もしキミが、人を傷つけたなら、傷つけられたなら』

犯罪学教室のかなえ先生/著

フォレスト出版 [Y326 ハ]

10代の子とその保護者にとって、犯罪の被害者にも加害者にもならないためのリアルな情報を、元「少年院の先生」が伝える。いじめ問題の具体的な解決策、SNSのつきあい方、少年犯罪の現状などを犯罪学の知識を基に解説。

『はなしをきいて』

マギー・ホーン/著

理論社 [Y933 ホ]

スピーチコンテストで優勝を目指す、ミドルスクール2年生のヘイズル。彼女の宿敵は、昨年の優勝者のエラだった。学校の人気者エラと友だちがいないヘイズルはほとんど接点がなかったが、ある出来事をきっかけに急接近し…

『ソフィーの世界』

ヨースタイン・ゴルデル/著

日本放送出版協会 [Y949 コ]

ソフィーはごく普通の14歳の少女。ある日、ソフィーのもとに消印も差出人の名もなく、たった1行「あなたはだれ?」と書かれた手紙が舞い込んだ。その日からソフィーの周りでは奇妙な事が…。哲学ファンタジー。

『モンスーンの贈りもの』

ミタリ・パーキンス/作

鈴木出版 [933 ハ]

インド生まれの母とアメリカ人の父をもつ15歳の少女ジャズ。母が育った孤児院のあるインドのプネでひと夏を過ごすことに。過去の失敗や容姿のコンプレックスにとらわれていたジャズは、インドで次第に心を開き…。

『ONE DAY』

マイケル・ローゼン/文

鈴木出版 [PE ヨフ]

ナチス・ドイツに占領されたパリに住むユダヤ人ユージン。数えきれないほどのユダヤ人が命を落とすなか、ユージンと父親のオスカーは闘い続け…。風化させてはいけない戦争の記憶を描く。

他にもこんな本があります♪

＊『せんそうがやってきた日』

ニコラ・デイビス/作 鈴木出版 [E コ]

＊『「だれにも言っちゃだめだよ」に従ってしまう子どもたち』

櫻井 鼓/著 WAVE 出版 [Y368 サ]

*[]は図書館の請求記号です。